

「ぐんま高校生LINE相談」の実施結果について

平成31年2月7日
高校教育課

1 実施体制

- 相談対象：本県公立私立高校生等（約56,000人）
- 相談員：精神保健福祉士の有資格者を含む5名の相談員により対応
- 相談期間：平成30年8月20日（月）～平成30年9月23日（日）（35日間）
- 受付時間：18時～22時（8月25日（土）～9月3日（月）は24時まで延長）
- 相談の仕組み：生徒は、夏季休業前に配布した周知カードのQRコードをスマートフォン等で読み込んで「お友達登録」を行い、LINEを通じて相談員に相談する。

2 「お友達登録」件数

679人（相談対象の約1.2%）

3 統計

(1) 相談アクセス数等 ※（ ）内は実人数

- 期間全体のアクセス数 653件（281人）
 - ・時間内のアクセス数 404件（230人）
 - ・時間外のアクセス数 249件（51人）
- 相談対応数 **361件（207人）**
 - ・アクセス集中のため、時間内のアクセス数のうち、43件（23人）に対応することができなかった。
 - ・「お友達登録」を行った生徒の約30%に対応した。
 - ・1日平均の相談対応数は10.3件であった。

(2) 平均相談時間

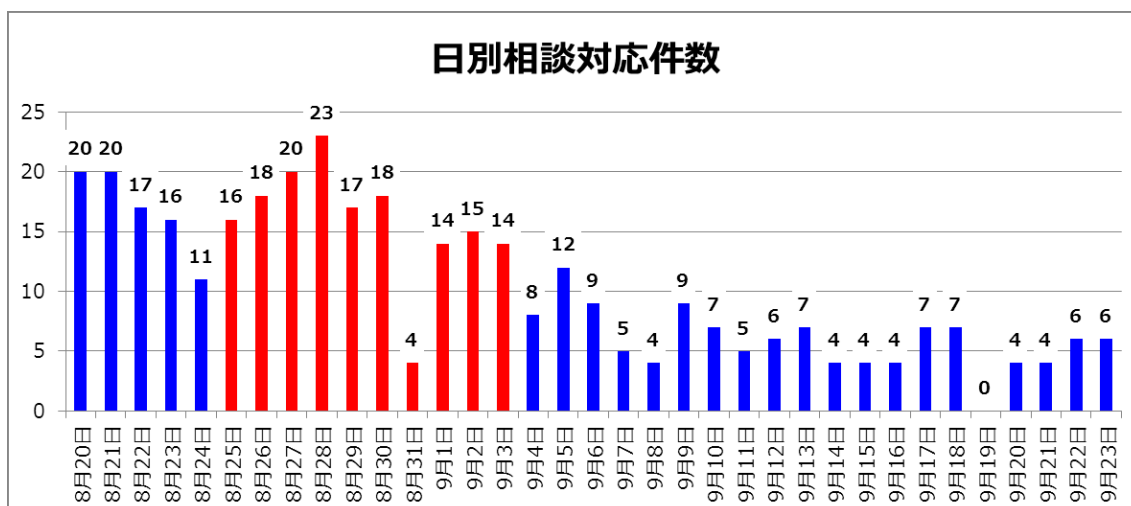
1時間33分41秒

(3) 相談者1人当たりの相談回数の平均

1.74回

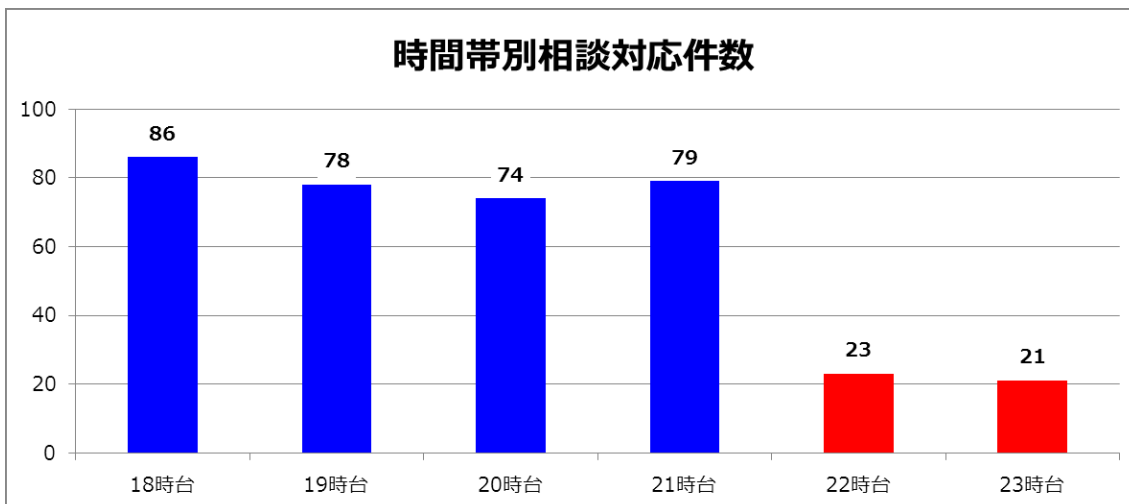
(4) 日別相談対応件数

- 受付開始から徐々に減少していったが、2学期始業式直前から増加に転じ、8月28日にピークを迎えた。その後、通常の学校生活が始まると減少していった。



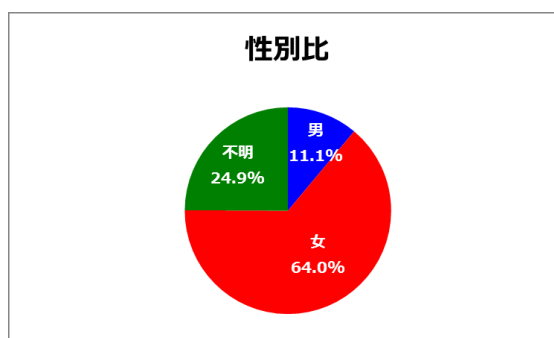
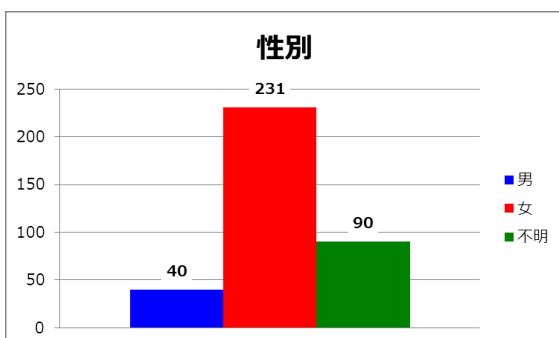
(5) 時間帯別相談対応件数

- 18時台が最も多かった。
- 各時間帯の割合は以下のとおりであった。
18時台：23.8% 19時台：21.6% 20時台：20.5%
21時台：21.9% 22時台：6.4% 23時台：5.8%



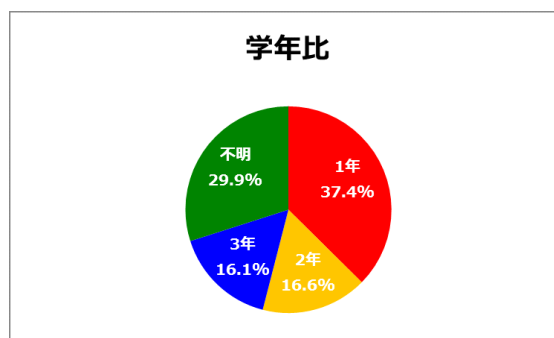
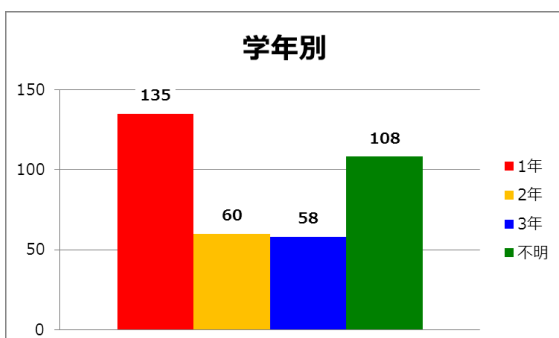
(6) 相談者の男女比

- 女子生徒の比率が全体の64%を占めた。



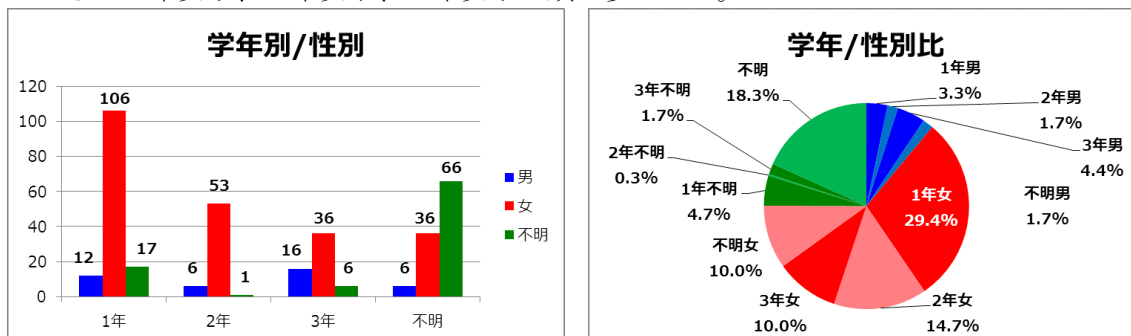
(7) 相談者の学年比

- 1年生からの相談が全体の37.4%を占めた。



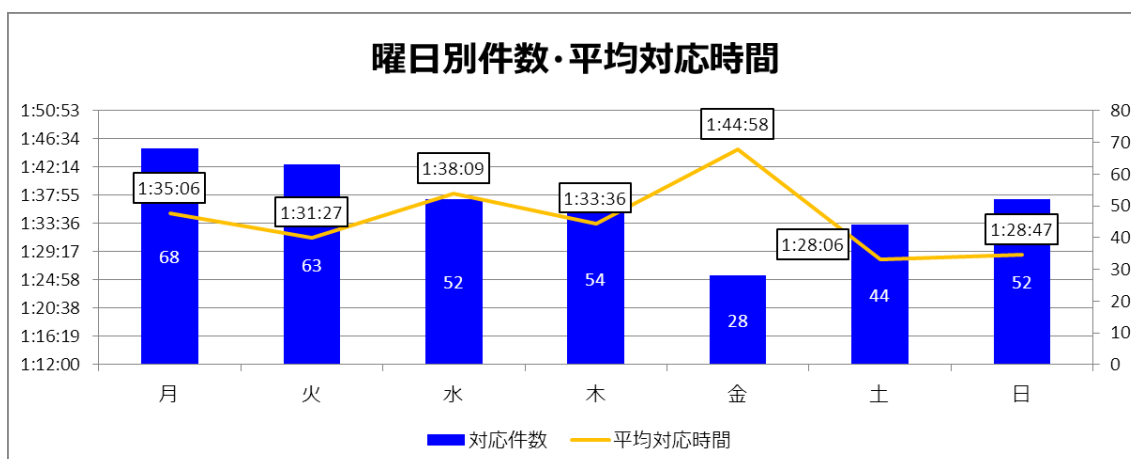
(8) 相談者の学年別男女比

○ 1年女子、2年女子、3年女子の順が多かった。



(9) 曜日別件数・平均対応時間

○ 相談件数は月曜日から金曜日にかけて緩やかに減少していき、土日に増加する傾向となった。



(10) 主訴

○ 「友人関係」が最も多く、全体の24.1%を占めた。次いで、「心身の健康・保健」が17.2%、「学業・進路」が16.3%となった。

